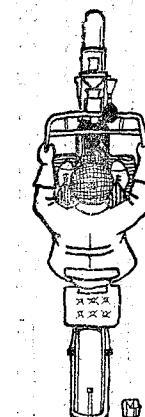


倫敦より

神奈川縣技師 平川保一



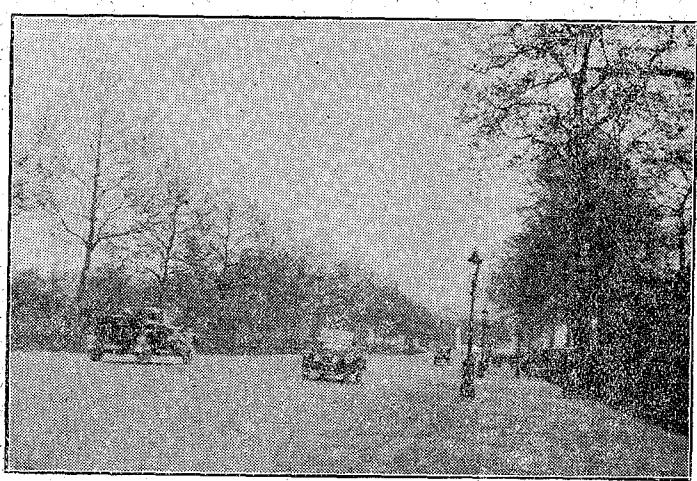
四月十日愈々米大陸に名残を告げて、大西洋横断の汽船ベルゼンランドに乗つた。一體自分は最初四月三日に紐育を出帆するホワイト、スターライン會社の船で世界一の巨船（約五萬七千噸）と云はるゝマゼスチックに乗る筈であるが、自分の用務の都合で一週間延ばして、同會社の船ホメリック（約三萬五千噸）に變更してゐた處が、今度は會社の都合でホメリックが急に出帆しなくなつたと云ふので、同日出帆のレット、スターライン會社の船ベルゼンラ

ンドに再び變更したのである、この船は小さくなつて二萬七千噸しかないが、それでも日本で一番大きいと云はれる太洋丸などより遙に大きい、この方が反つて都合好かつたと言ふのはホワイトスターラインの船ホメリックは義に大西洋に於て、日本汽船來福丸が遭難沈没した際に近くを通りながら見殺にしたとか云ふので、大分世間の非難を受け殊に日本人間に評判の悪い船だつたが、このベルゼンラントは時々世界一週をする船で日本にも其の都度寄港したこと

とのある立派な船で、船員など好く日本の事情も知り殊に

思ふ。

食堂（二等）を日本風に裝飾し、室の兩側に赤き神社風の木造鳥居を樹て、柱や入口などに紫色の藤の花、かつらを釣し天井や壁などに、日本繪彩色のバラソルを擴げかけ、周囲の壁に廣重、歌麻呂等の日本古畫を飾り、電燈に岐阜提灯を用ひるなど全く自分一人の日本人を歓迎してゐる様な感じがして氣持が好かつた、斯様にして日本が世界に紹介されてゐることを思ふてこの船に感謝した、其の他自分は二等に乗つたけれど、喫煙室、圖書室、運動室、ベランダ、遊歩場、食堂、其の他の歡待設備等全く日本汽船の一等に劣らない感じがした。尤も自分は日本汽船では未だ太平洋航路の太洋丸の外は乗つたことはないが、この太洋丸は現在日本汽船での優秀船と云はれてゐる故に他は推して知るべしと思ふ。但し船貨は距離の上から云ふと日本汽船の一等貨が大西洋航路外國船の二等貨位に相當すると思はるゝが兎に角、海國を以つて自ら任じてゐる日本は英國や米國を相手にして海外に競争雄飛するには大に努力を要するこ



内シンドンロード港道園一部

ロンド
昔コ

スが亞

メリ加

大陸を

發見す

る迄、

絶えて

超ゆる

ことが

出來な

かつた

大西洋

も無事

航海を

スに着いた、自分は最初ロンドンに最も近きサウサンプト

に上陸する

に連れ次第に近く明かに見え来る英島國の、始めての眺め

は云ふに云はれぬ興味を感じた。

豫定で

あつた

ところ

が再度

船を變

更の結

果この

ドレード街の

一 部

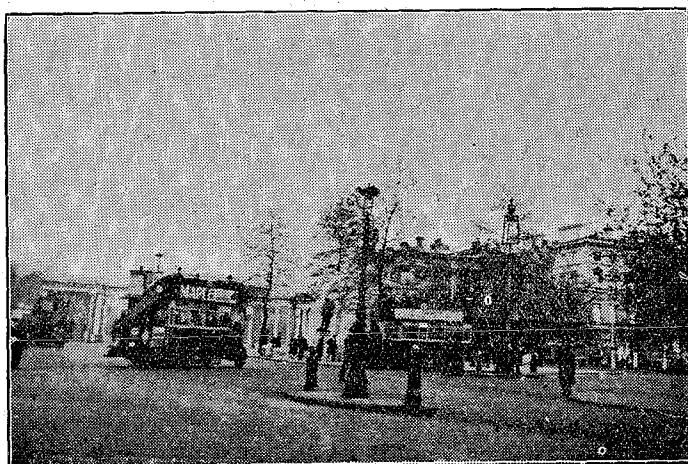
ドリゼ

ベルゼ

スラン

ウザン

ブトンに寄港しない、英國ではブリマウス港にのみ寄港す



ることを乗船後始めて知つて、ロンドンの知人出迎の打合など非常に困つたが致し方なかつた、船上より朝日の昇る

持は、太平洋に於て布哇に着く時及米大陸に着く時など皆同様であつたが、昔コロンブスが大西洋航海の幾多困難の後、遂に亞米利加大陸を發見した時の喜びを推察するに難

くない、税關検査も無事終了し、正午近く汽車でブリマウスを發しイングランド南部を横斷して、ロンドンに向つた

この時季に英國にては珍らしいと云はる、好天氣の日であつたが

つて、車上よりの英國風土の眺めは亞米利加大陸のそれと異り、スマールスケールであるが、誠に氣持の好いものであつた、低く起伏した丘陵今正に若葉の生々した樹木、綠花を交えて青々と芽生えせる牧場これに放牧せられ平和に

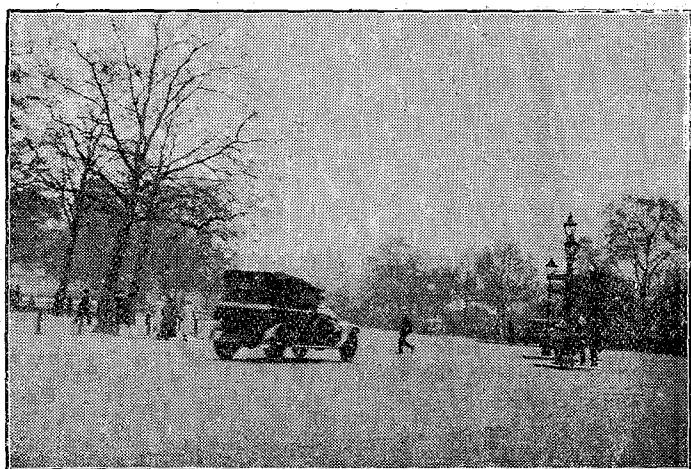
遊んでる家畜、黙々としてこの國獨特の風を有せる住宅は

米國の派手な風と異り概して地味で落ち付いてゐる様である。是等住宅の間を縫つて蜿々と走つてゐる道路、是等の道路を軽快に走つて自動車自轉車等誠に飽かぬ眺めであった。午後四時過ぎにロンドン市内の一停車場に到着し先づ一日本旅館を尋ねて落ち付いた。

爾來ロンドンに滞在して追々と其の地の事情を知りんとする時、俄然五月四日より労働者の大ストライキが勃發して一般交通機關全く杜絶し大に閉口した、そしていま自分は佛國パリーに居る友人に彼がパリーを去る前に逢いたいものと思ひスコットランド方面の旅行を止め、近日中に一先パリーに行かふと思ひながらも、汽車、汽船の運轉が不確實だし荷物を運ぶ自動車はなし、何日にしようかと迷いながらこの通信を書いてゐる。

あの忙しかつた亞米利加の文化施設が極度に發達し、すばらしい勢を以て進展しつゝあつた米國より、始めて英國に足を踏み入れて先づ感じたことは、何となく米國より英

國は文化が逆轉してゐる様な感じがした。



ロンドン市内公園アーチ道製造工場の一角

それは英國の建物が、米國のそ
れに比して如何にも貧弱で、其の中の設備がまた如何にも不便で（エ

ニンダーラーターの設備等) 道路の交通機關が、自動車、

(自動

車には

蒸氣工

ンヂン

が澤山

走つて

るが之

は英國

が石炭

の多い

爲めだ

らう)

自轉車

馬車、

手荷物

大體汚い許りでなく、フロツクコトト、モーニング及普通の背廣のものもあり、帽子が又シルクハットのもの、山高帽のもの、鳥打帽のもの等多種多様で婦人の服裝も概して亞米利加より悪く而して、總ての行動が亞米利加に於けるより緩漫の様な氣がする、然しだんくとロンドンに住み慣れて見ると矢張英國には特徴あつて風物、性格等に於て幾多の優れた點が窺はれる、要するに斯様に表面の相違は英米兩國の現在の富の相違と、建國の歴史と、同じアングロサクソンながら其の間に漸次に生じた性格の相違から來たものと思はれる。即ち英國諸都市の相當に古く日本と同様急激なる文化的改造は困難なる上に元來英國人は自由進取の反面に著しき保守的性格を有し、この點は建物は兎も角も服裝等に於て非常に好く表はれてゐる、是に反し米國は建國が新しく總ての施設が無人の曠野を行く様に自由である天惠と機械的設備とで、無限に延びて行く所が見られ

車等種々雜多で、步行者の服裝が、又米國諸都市に比して



る、この外英國人の親切なこと義務責任觀念の強いこと規律正しいこと、靜肅自重悠暢なことなど其の美點として是迄度々聞いて居たが實際そのやうに感ぜらるる。私はこのロンドンで或る人から「日本殊に東京市の都市計畫街路、建物、交通機關其の他の文化的施設は、アメリカを眞似るには餘り距離が遠過るから、このロンドン位が丁度、東京と似た點があり標準とするに適當と思はる」と云ふ話を聞いたが、成程夫には一面の理由があるやうだが、私は今より大に發展する覺悟を必要とする日本は必ずしも或る意味に於て既に退歩の氣味あるロンドンを標準とせず宜しく積極進取のそして常に日本を脅かす亞米利加を標準として競争して總ての施設計畫をなしたいものと思ふ、是は少しうまく云つたが前にも云ふた通り英國にも日本が學ぶべき良い點は澤山があるのである。以下是等感じた點を若干擧げて見やう。

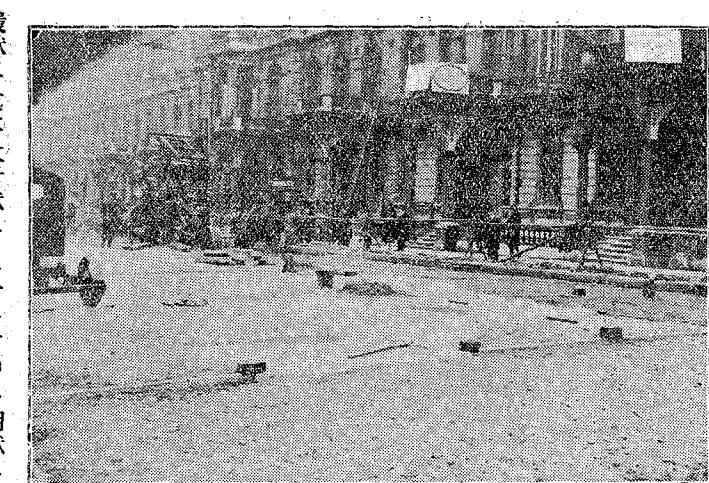
ロンドンの交通機關の主要なるものは地下鐵道と路上のバスである、この二つがなくなつたらロンドンは全く手足

がなくなりた様なもの、それは今度のストライキでよく分

つた。

迄度々聞いて居たが實際そのやうに感ぜらるる。私はこの

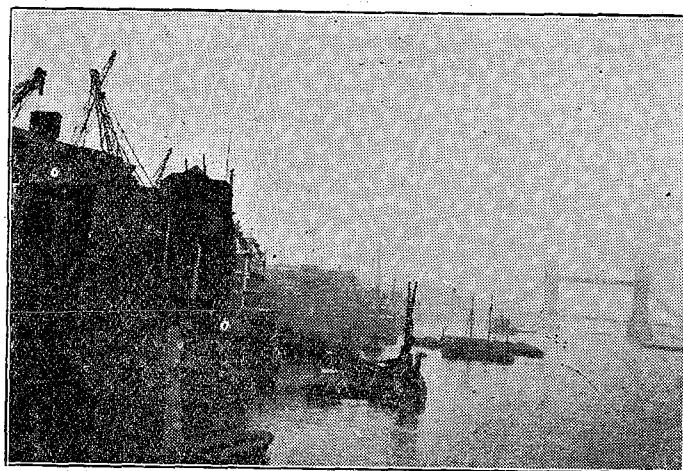
ロンドンの地下鐵道、



ロンドンの地下鐵道、

の線が

環狀に或は放射狀にロンドン市中に網狀に走つてゐる、



スムアーティラーワーダー及び川筋景

ターウィップ乗降の乘普通の歩行階段等色々で殊にチユウ

として其の構造が一部オープンのもあればチュープのもあり、或は上下に交叉して是に交又

は上下に交叉して是に交又

斯様に發達してゐる故に乗客は決して満員で混雜することはない、喫煙室や一等三等と分けてあるけれど餘裕轉々たるものだ、バスが又ロンドン名物の一つだらふ、亞米利加と達つて、亞米利加でも紐育、シカゴ、ロスアンゼルス等近時次第にバスは増してゐる傾向はあるが、其の數の多いことと其の構造の面白いこと、其の色彩の美麗なこと、そして是等のバスも數が多いので決して満員で混雜することはない、全くロンドン市内の急がぬ外出はこのバスに乗るに限る、殊に二階にあがつて見下すと好い眺めだ道路の觀察など好く出来るのである。

斯様にバスが發達してゐるから路上電車は殆んどない、（或る一部にあるが寧ろ是が前世期の遺物の様に見える）元はあつたかも知れぬが地下電車やバスの發達に連れて除かれたのだろう。從つて完全なる道路面鋪装が施されてゐる

「エス
カレー」

換の際などは、まるで地下を縦横上下にもぐらのやうに歩き廻り是等連絡の構造は實に好く築造してゐる、東京や大阪にこんな交通機關が完成するのは何時頃だろふか。

日本のやうに路上軌道がないから軌條の處から鋪装が痛む心配はない、そして路面の一部を横柄に占領して運轉上に絶對權利を持つ電車がないので、自動車の運轉も歩行者も脅かされることはない、將來路上電車は交通頻繁な市街では漸次廢される様になるかも知れぬ、夫が全く交通整理上好い様だ、東京などで無暗に路上電車許り擴張せずに、そしてバスの發達を攻撃せずにもつとく速に道路面を好くしてバスを發達させた方が好いと思ふ、東京で始めて乗合自動車を許す時に大問題を起し殊に最近市營の所謂圓太郎を止める止めないなど議論して居たのは全く笑止、馬鹿げた次第である。是等の反對議論に拘はらず兎に角いくらかでもバスを運轉する様にしたことであると思ふ。そして序ながら交通機關は可成會社よりも市營若しくは官營が好い様だそれは私は今度の英國のストライキで痛切に感ずる、尤もストライキは官營でも起るだろふが、勞働問題の解決は會社の資本關係よりも官營が良好だろふと思ふ。日本鐵道の官營も發達設備其の他經濟上の問題は缺點あるかも知

れぬが、運轉の統一してること及斯様なストライキ問題に

なると

未だ始

末が好

いかも

知れぬ

ロンドン主

要部の

道路鋪

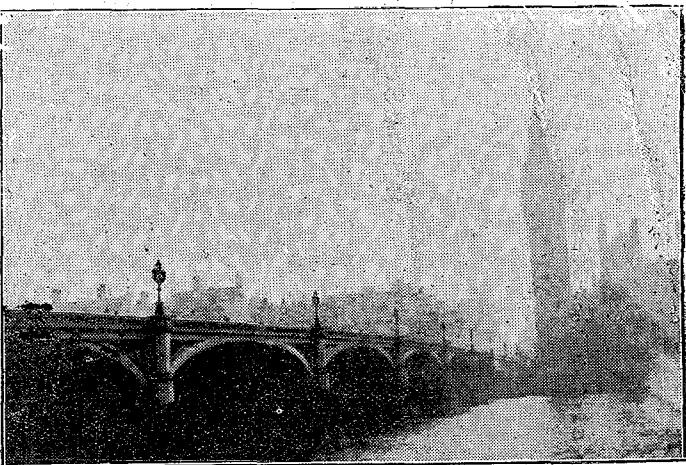
装は殆

んど全

部木塊

鋪装で

あるの



エウストンミンスター橋

た、木塊鋪装の少い其の鋪装の構造は東京などに於けるの

に驚い

と大分違つてゐる、恰も工事中のも諸所に見たが詳しい構造

は此處

に記載

せぬが

兎に角

木塊鋪

装の表

面は一

見木塊

の様に

見えず

アスフ

アルト

鋪装の

様で、

それだ

基礎の



部一の色景外野るるけ於に部西國英るたし影撮りよ中車汽

け表面のトリートメントが日本と異つてゐる様だ、基礎の

構造も無論特色ある様に思ふ（私は木塊鋪装には経験なく餘り研究して居らぬから大きいことは云へぬが）當局者を尋ねて詳しい構造や仕様設計などを聞き度いと思つてゐるがストライキ等の爲めに未だ其の機會を得ぬ、アスファルト鋪装も近時漸次用ひられて居る様だが之は左程重要ならざる横道や公園及郊外道路に多い様だ。

木塊鋪装路面の状態は勿論大體に於て好い様であるが場所に依つては非常に痛んで居る所もある、東京で喧しく批難される銀座通り以上に悪ひ所もある、絶えず方々で修繕して居るのを見た兎に角一般日本人が考へてゐる様に今迄の砂利道より少し氣の利いた鋪装をすると、道路に金を捨てる様に思ひそれが少しでも痛むものなら如何にも不正工事かさもなくば設計が悪ひ位に非難攻撃して無暗に技術者を臆病がらせるのはどんなもんかそれよりも不正事件は別として少し位の缺點はそんなに問題とせず、もつとく速に鋪装を進捲せしめたるものと思ふ、元來路面の善惡、強弱は工費、荷重、其の他の條件に伴ふ比較的のもので絶對

的のものでなく、又之に伴ふ維持、修繕費もそれが上級鋪装程それ相應に費すべきものであると思ふ。

兎に角ロンドンの木塊鋪装も工事の割合に好くない所もある様に思ふ、之は排水個所の悪い所に最も多い様である。アスファルト鋪装の個所は比較的新しいためか木塊鋪装の部分より反つて成績が好い様である、最もアスファルト鋪装も表面丈を極めて簡易に施せるものは勿論餘計痛んで居る様であるが、自分は此のロンドンの様に雨の多い處では（日本のやうに急激には降らないがジメ～した天氣が多い）寧ろ木塊鋪装に費す金と同じ程度のアスファルト鋪装を用ひたら更に好結果が得られるのでは無いかと思ふた。

近時亞米利加に非常に發達してゐる混凝土道路は、此のロンドン附近では餘りない様である、英國のカンツリーハイウェイは未だ餘り見ないが、聞く處に依れば大體古くから凝りたる碎石道の表面をアスファルトにてトリートした程度のものが多いと云ふ、幅も餘り廣くはない様で日本古來からの砂利道もこんな程度にでも改良したいものであ

る尙ロンドン郊外の主要道路がどんなものか見たいと思ひ

案内者

を頼ん

で約束

して居

た所、

遇然こ

のスト

ライキ

で自動

車を傭

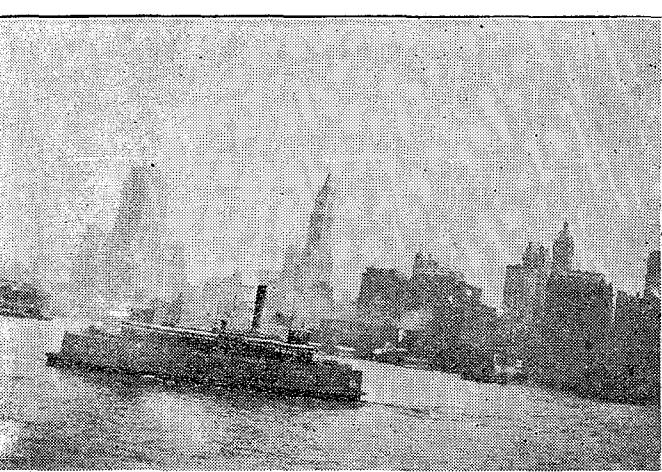
ふこと

も出来

ずロン

ドン出

發送に



ノウタスネジビの育紐るたし寫りよ號ドンランセルベ船斷横洋西大

如何にしても見ることが出来そうには残念である。



(一) 態状通交の際のキイラストるに市シンドン

路面鋪装以外にロンドン市街にて面白く感じたのは、車道の中央の諸所に安全部帶として（東京など）の電柱など一つもない（小さい横道は歩道に樹て、あるが之も日本の様に家屋點燈用の電柱や電車用のものなどは一つもない）それで割合に狭い歩道が極めて有効に使用せられて居ることもなく車道の中央に列をなし從つて歩道には電柱など一つもない（小さい横道は歩道に樹て、あるが之も日本の様に家屋點燈用の電柱や電車用のものなどは一つもない）それでは偉人の銅像や記念碑等が澤山建てられ又方々の島の前後（場所に依りては歩道）に道路修繕用の石屑（主として木塊鋪装の表面に撒くもの）貯蔵箱などがあり、又車道の中央にタキシ、キャブが縱に長く併列して居る處が方々にあらざる、斯様にロンドンの車道は其の中央を、あらゆるものに利用して居るが夫が少しも交通上支障なく反つて左右両側通行者が道路横斷の際、自動車

は皆中央に電燈の設備をしてあるから街路のランプ柱は歩道ではなく車道の中央に樹て、あるが之も日本の様に家屋點燈用の電柱や電車用のものなどは一つもない）それで割合に狭い歩道が極めて有効に使用せられて居ることもなく車道の中央に列をなし從つて歩道には電柱など一つもない（小さい横道は歩道に樹て、あるが之も日本の様に家屋點燈用の電柱や電車用のものなどは一つもない）それでは偉人の銅像や記念碑等が澤山建てられ又方々の島の前後（場所に依りては歩道）に道路修繕用の石屑（主として木塊鋪装の表面に撒くもの）貯蔵箱などがあり、又車道の中央にタキシ、キャブが縱に長く併列して居る處が方々にあらざる、斯様にロンドンの車道は其の中央を、あらゆるものに利用して居るが夫が少しも交通上支障なく反つて左右両側通行の區切りをなして便利の様に思はれる（尤も日本よりも車道の幅は廣く少くとも片側二臺の自動車は通れる幅はある）交通整理のために辻々に巡回その巡査が何れも驚く程、丈高い如何してこんな偉大な體格許り集めたかと思ふ程のものが立つてはゐるが、彼等は交通整理に餘り苦心し等を避ける爲めの中休所）島を設けることで、この島に

て居らぬ、それはロンドンでは前にも云ふた通り車道の中央に澤山の安全地帯があつて歩行者横断が非常に楽なためであらぶ、一般自動車はバスを始め速度は亞米利加に比すると非常に緩く極めて落ち付いてる所は英國人の特質を表してゐる、亞米利加の様にライディングとかベルとか上下移動の信號などないのは勿論道の真中でストップ、ゴーの立札などを動かしてゐるのも餘り見ない、それで事故は餘りない様だから感心だ。

ロンドンの道路（市區町名等）の難然たることが、整然として實に分り易い亞米利加から來て見て驚く亞米利加の諸都市（殊に紐育、シカゴ、サンフランシスコ等）が道路が縱横に整然としてるは勿論ストリートの名前が番號に依つて順を追い番地が又各ブロックの數に依つて直ちに知ることが出来る様になつて居るのに反し、ロンドンは道路が非常に屈曲し同じ道路も場所に依つては名が違ふ、それでも細かく入り込んだ小路が日本などより少いから番地は大體順を追い日本の様に同じ番地が澤山あつたり飛びくに

なづたりして居ないのは未だ好い様だ、ロンドンのビジネスタウ

ン（バ
ンク附

近）が

殊に入

り込ん

で道路

の狭い

こと、

歩道の
如きは

三尺よ

り一尺

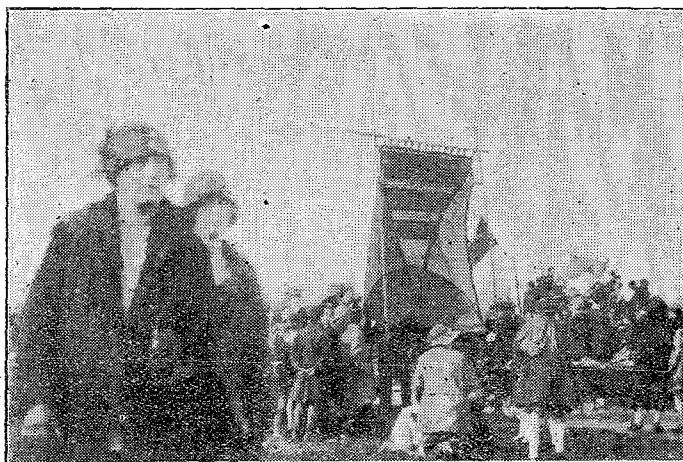
位迄あ

る）は



（二）况状通交の際のキイラストスるけ於市シンドロ

お話しにならぬ位だが古い市だから致し方もあるまい。



(一) 沈状の説演者動運勤労るけ於にクリーパティハ市ンドンロ

大人が手押車で果物を悠々と賣り歩いてるることだ、通行者も男女共に之を買つてポケットに突込んで平氣で歩きながらかじつてる

いのは述べた

が、殊

に面白

いのは

ロンドンで乞食の多いのも名物だそうだが實際多い。但し正式の乞食は許されて居ないので、マツチを賣るとか歌を唱ふとか、樂器を奏するとか、或は歩道面に白墨のやうなもので繪を書くとかして正式の報酬として、通行者から貰つてゐる。

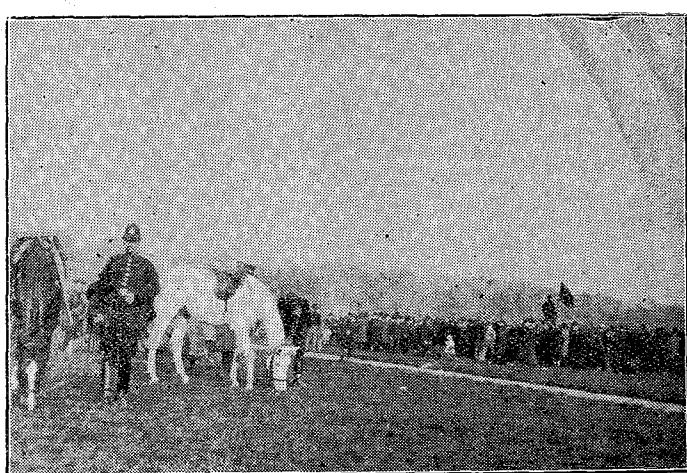
序ながら前に述べたロンドンで、シルクハットや山高帽を被つて居るのは此處では一年中天氣が悪い時が多いので、普通のソフトなどより右のものが汚れなくて經濟だからと云ふ成程そふ聞けば道路工事をやつてゐる土方迄が山高帽を被つて仕事してゐる、まさか禮儀の爲めでないことが判つた、又ロンドンの悪いことを書き始めたが、今度は、綺麗なことを云ふとロンドンの公園は實に落付いて、氣持が好い亞米利加も廣くて好い所はあるが自分は多く冬枯れの時通つたので餘り感じが好くなかった、殊に公園の中に縦横に自動車道路を作つて、自動車が餘り澤山通つて殆んど自動車でエンデヨーイする所の様に見えて落ち付いて居らぬ。

ロンドン市内にあるハイテ、バークやケンシントンガーデンや、郊外にあるグレイトパークやキュウ、ガーデン等其の他澤山あるが、何れも廣々たる芝生青々と茂つて枝振りの好い大きな樹木、美しい大きな池等日本の様に小さな技巧を凝してないが如何にも雄大で閑雅である、そして英人が是等公園を日曜などにエンデヨーイする有様は到底日本比でなく、彼等は小兒時代よりこんな所で所謂英國の民性を養つてゐるだらうと思ひ實に羨しく感ぜられる。

公園内の芝生や、木陰の椅子の設備は實に驚く程多數で、靜かなる休憩の場所を與えたるは感心の外ないが、夫れが非常に澤山二ツ宛ベヤに並べてあるのは一寸皮肉に感ぜられる。公園内の道路は大抵アスファルト鋪装で歩道も極めて簡易にアスファルトで固めてある。

ロンドンの橋梁はテームス川筋に澤山ある、アメリカの様に大きくなはないが、外觀は相當に好いのがある、其の中でも一番人の目を引くのは何と云ふても例の有名なタウワブリッヂだ、ロンドン橋やウエストミンスター橋なども落

ち付いて如何にも好い、何れもコンチニエウアスアーチで、前者はメイソンリー、後者はメアーチ



(二) 沢山の説演者動運動労るけ於にクリーパードイハ市ロンドン

合が取れてゐる。サスペンショウ、ブリッヂも一、三ある

様だが何れも小さな古い型で紐育のマンハツタン橋や、ブリックリン橋に比べればお話しにならぬ位貧弱だ、ロンドン市の中心テームス川筋には斯様に、相當澤山の橋があるがロンドン市交通の發達につれて到底現在の儘では不十分だと云ふので、今度の議會で根本的交通問題解決の爲め、更に立派な完全な橋梁増設の案が盛に論議されてゐるのを新聞で見た。

五月四日から起つた英國のゼネラル・ストライキに就て簡単に其の實況及自分の感想を述べて置きたい夫は直接自分の専門以外のことでは遠労働問題などに就て研究したこともないから徹底したことを述べることは出來ない、このことは既に日本でも詳しく新聞などで報導されて居るだろふし、そして其の方が現在尚ストライキの渦中に居る我等より反つて其の真想、批評などが報導論議されて居ること、思ふが私は此の千載一遇の機會に遭遇して現実を見た儘の感想を記したい。

大體今度のゼネラル・ストライキの原因は石炭坑業の問

題に起固し、是は既に去年の七月(?)即ち十ヶ月前より懸案になり、政府は調査委員を設けて、労働時間、賃金其他組織等を調査中であつて、其間政府は一時的補助金を出して相當勞銀を維持してゐたが、其の勞銀補助期間が此の四月末を以て満期となり、補助金が打ち切られ、政府調査の結果が労働賃金の低下を止むを得ないものと認めらるゝに至るや、労働者は承知せず此石炭坑夫と連絡を取りたる英本國全體の所謂トレイド、ユニオン、コングレスが突然來り五月四日よりゼネラル・ストライキを實行する旨を五月一日のマーティーに決定し其の日及翌二日に亘つてハイデ、バークを中心として大示威運動を舉行した其の間にも政府は調停に努め労働者及資本家側と相當協議を重ねた様だが、坑主の坑山閉塞（所謂ロックアウト）問題、ディリーメイルといふ新聞の、ストライキ實行宣言期日に先ちて、ストライキに會つたことなどから遂に協議纏らす政府は斷然此の際トレイド、ユニオンがゼネラルストライキを摘發せなければ商議を進めないと言ひ、トレイド、ユニオ

ンは商議を進めなければゼネラル・ストライキは中止することとは出来ないと言ひ、此處にストライキは政府對トレイドユニオンの形となりて遂に愈々四月四日より爆發し、政府は前日より其の対抗策を講じ、ハイデバークの如きは其の入日より閉塞されて食料配給其他の準備にかゝつたのである。先づ五月一日メーデーのストライキ側の示威運動行列及其の日と翌日に亘りてハイデバークに於ける彼等労働者の演説の有様が如何にも面白く感ぜられた示威行列者が老若、男女、盲者、跛者其他の不具者を混じ、各組合が各種の旗を押し立てゝ、種々の面白い樂器で囂しながら練り歩く様は實に大袈裟だ、然し彼等は決して秩序を亂さない警察官も之に附き添ひながら歩くが少しも壓迫がましい態度を取らず笑ひながら労働者を話などしてゐる、一般群衆も唯面白そふに眺めて居る丈で少しも熱狂的態度がない、行列が愈々ハイデバークの中に入ると夫々各所に陳取つて演説を始めるや、群集は夫々是等を圍んだが、警官は唯後方に居て左程演説に注意もして居らぬ、演説者は青年、老人、

婦人、子供等あらゆるもので堂々とやつて居り、群集は概しておとなしく謹聽してゐるが、演説者の言ふことに疑問があると質問するものがある、演説者は是に應答して、此質問應答が非常に長く續くことがあつても、彼等は決して日本人がするやうな擲ぐり合や、擗み合はせぬ、會言葉でも熱すると彼等は「御互にゼントルマン、ライクに論議しよふ」と言ふ、實に落ち付いたものだ。夕方になつてお互に疲れると、労働者の或る者は音樂を奏しダンスなどやつて面白く騒いでゐた。翌二日（日曜）のハイデバークの演説も殆んど同じ状態で繰り返され、中には相當有力な人が今度のゼネラルストライキに就て熱心に演説してゐるのもあつたが、印度人の自由運動演説や基督教牧師の演説などを聞くのも多い様だつた自分は演説は好く分らんで聞くのも疲れたので演説場所を離れてハイデバークの他の方面に散歩したが、此處にも又恰も日曜日のことで多くの上品な老幼男女が極めて平和に愉快げに群れ遊んで居た、將に明後日より迫り來らんとする大ストライキな

ど何處にあるかと云ふやうな様子である、全く英國の兩反面の状態がよく窺はれた。

翌三日は前にも述べた通りハイデパークは全く塞さがれて一般人を入れじ、其の晩の十二時から愈ゼネラル、ストライキが實行された譯で、四日の朝街路に出て見るとあれ程澤山のバスが一臺も動かず、各プライベイトの自動車、モーターサイクル、自轉車、馬車等が道路一ぱいに走り、暗闇だ。

歩道は歩行者で埋まつてゐる、ロンドン交通のいま一つの主腦機關である、地下電車も勿論一臺も運轉して居ない、ロンドンから各處に通ずる汽車も大部分は、運轉が止まつたらしく、新聞も今日より發行出來なくなつた、世は全くめからストライキだ。

一體此のゼネラル、ストライキを起した所謂トレイド、ユニオンの範圍がどんなものかと言ふに、英國全體（勿論英本國のみ）の石炭坑業に從事する坑夫は勿論、鐵道從業員鐵道以外の一般運輸業者、造船業者、技術者が高級技術員迄含むか、はつきり分らぬ鐵工業者、紡績業者、印刷業

者、建築業者其の他あらゆる種類を含み其の全數約四百三十五萬人に達すると言ふから驚く、是等の組合の内ストライキをせなかつたのはトレイド、ユニオンに這つては居ると思ふが生活上必要だからと言ふので、食料供給に從事するもの電燈、瓦斯及病院など衛生方面に從事するもの丈だ、そふだからやることが全く徹底してゐる區域は勿論英本國全土らしい。

兎に角ストライキは斯様にして行はれ、政府は早速ボランチアを募集して、一般交通機關の運轉、食料品の配給其他必要業務に從事させ様とし、そして其の應募者が即日六十萬人に達したと言ふから驚く、やつぱり一般市民は始めてからストライキに同情して居ないと見える。夫れとも一般市民が直接困るからであらう、困ると言つたら實際是位困るものはない、急に是等の交通及通信機關のない時に逆戻りしたのだから、恰も過ぐる日本の關東大震災其の儘だ全く次第くにあらゆる種類の物が引張り出された、古く破損しかかつた自動車、荷物自動車、オートバイ、自轉車

馬車等あらゆるものに鈴成満員で、歩行者は遠慮なく是等通行の乗物を捉えて同乗を乞ふ、殊に婦人など活潑なもので、オートバイや自転車の尻の方に腰掛け手軽に乗り走る有様には感心した。食料品配給の自動車は盛に活動する。

朝、夕のラッシュ、アワーは全く右の通り混雑するが、其他の時間は割合に静かだ、一般人が諦めて餘り外出せないのだらぶ、やつぱり英國人は何と言つても冷靜だ、そして義務觀念が非常に強い四百萬人からの勞働者がトレインドユニオン・コングレスの命令一下で一齊にストライキをしそして一般秩序を亂さないこと、其他の命令を好く守つてゐる様だ、一般群衆も心には反感を持つて居ても決して無暗に騒がぬ、夫でも政府は絶えず今度のゼネラル・ストライキの無謀にして違法なることを宣言する輿論は漸次ストライキ側に悪くなる。

ストライキ側は又是对抗して辯駁する兩方の宣傳、報告を見ると、まるで反対のことを書いて實に面白い（曩に新聞が發行出来なくなつたと言つたが勿論始めは全然出來

ないで紙に書いたものを窓に張つたり、賣り歩いたりして居たが、漸次如何してか小規模な印刷が出來後には四頁位の正式新聞も不規則ながら發行された、勿論各家に配達はせず街路で號外の様に買ひ求める）兎に角ボランチアは段々増加してバスや地下電車も少し宛運轉出来る様になつた、始めの間はストライキ側の勞働者が新々では是等を妨害したらしいので、バスなどには一つゝに運轉臺に警官が附く様になつた、食料品配給の爲めに軍隊も活動して軍用自動車が盛に活動する様になつた。

政府は何處迄も强硬に、ストライキの即時撤廃、然る後に商議を進むることを主張宣傳し、且つ一般勞働者に速に勞働に復歸することを勧告する（今度のゼネラル・ストライキは違法なりとし勞働に復歸したものは決してトレインド・ユニオンよりの責罰を受けしむることなく飽くまで政府が保護すると云ふ）是に反してトレインド・ユニオン・コングレスの執行委員よりは飽く迄其の立場を宣傳し、ストライキの團結の强硬ならんことを勞働者に要求しあ互の義

務、責任は強なる、何れが正當なるや、さつぱり吾等には分らぬ、ストライキせる労働者は全く迷つてゐるものが多いだらう。

今日迄既に十日間になる、果して如何に解決するやら興味ある問題である、他國人の我等には興味ある問題と言えやう、然し英國自身は歐洲大戦以來の大難關に遭遇したと言つてゐる、全く英國にのみの産業革命に止らず局外の世界には如何に響いてゐるだらふか、殊に日本に於ける輿論が早く知りたい。近來非常に労働問題が喧しくなつた日本でも全く他所事とは言えないだらう。

尙今度の非常の際につくづく感じたのは矢張日本の震災の時と同じ様に、平時に於て道路交通機關を完備して置くこと従つて其の爲に完全なる道路を發達せしめて置くことである。實際今度のストライキに於て、電車、汽車等の運轉が出来なかつた爲ロンドン市内は元より英國全土に亘りて、食料品の配給、其他の必要品の輸送、交通者の旅行等殆んど路上自動車に依つてなされ（ロンドン市内のバスは

一時止つたけれども一般自動車は反つて増えた）全く道路萬能の状態であつた、是が若し日本の現状の様に道路が悪かつたなら一般人民の一層困難は勿論、政府の此の急場に對する處置も斯様に迅速には行はれなかつたらうと思ふ。

それから今一つ感じたことは英國一般人が非常に機械の智識を有するもの多く、殊に自動車の運轉の如きは大抵の人が出来るから斯様に速成の多數のボランチアが、電車、汽車自動車等の運轉に間に合つたのだらふと思ふ、日本も今後工業を以て國を建てんとする以上、一般常識的の工業知識の普及を測るは勿論、自動車運轉手の如きあんな難しい試験などを課せず、もつと平易に、（一般乗用の如きは兎も角も個人用の如きは無試験制度でも好いと思ふ）交通事故に對する取締方法は寧ろ自動車の速度を嚴重に取締り交通整理の方法を完全にしたが好いと思ふ。交通整理と云へば前にも書いたが、此のロンドンのトラファルガル・スクエヤとか、ハイデパーク、サークルとか、衆議院前などの廣場に於けるものは實に巧妙に考へたもので、廣い面

積の間をまるで水の流る様にサーキュレイトして居て巡回など少しも骨折らず見て居て氣持が好い様である、日本で東京駅前など交通整理に不體裁なことをして非難を受け居るが今少しうまく出来さうなものと思ふ。

丁度此の稿を書き終つた今日（十二日）の午後さしも全く大袈裟に行はれたストライキも遂にストライキ側が負けた形で、終了した旨ラヂオや號外で発表された。

私は再び此處に繰り返して置くが英國人は全く落ち付いて秩序正しい、斯様に大事の際にも日本人の様に決して急激に熱狂しない、夫は彼等の國民性がそれとも一般人が其の様に修養されてゐるか、何れにしても好い性格を持つてゐる、彼等は英國の古き歴史を誇り、英國の生んだ偉人を尊び其の他綺麗な公園、英國の風土等は英國の國民性を涵養することが大なる様に思はれる。有難き國體と古き尊き歴史を有する日本は英國を見て感ずる所多きを思ふ。

○金がないから。

商賣がたきで仲が悪いと言ふものが、汽車電車と自動車との衝突事故が日に増して多くなつて行くのは慨かはしい、その原因が踏切の遮断機が無かつたとか、下してなかつたとか言ふのが大部分だと言ふが、概して血氣の若物である自動車の運転手の冒進も事故發生の一つの原因であると思ふ。自動車の通るやうな幹線道路に、運転手の注意を怠くべき警戒標が備へてないとか完全でないとかの道路管理當局の責もあるが、鐵道當局でも、道路交通の變遷に順應して完全な踏切設備をするとか、夜間照明裝置を充分にして貰ひたいと思ふ。金が無いと言ふことは、仕事の出來兼ねることの口實としては、此上なしの口實で良い逃げ場所であるが。其所に逃げ込んで貴重なる生命財産の夥しい滅失を袖手傍観して居られては下萬民がたまらぬ、やどかり蟹でも半分は、その殻から手足を出して居るが、我國のお役所では金がないがらと言ふ殻の中に逃げ込んだまゝ出て働くがないから情ない。（十八公）